



大船渡市（さいとう製菓）にて撮影

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

2 月 9 日、安倍首相、根本復興大臣ほかが来県し、陸前高田市の高台移転造成工事や大船渡市の災害公営住宅建設の様子を視察されました。

大震災から間もなく 2 年。復興に向けて歩んでいる岩手の今を紹介します。

被災地で「復興フォーラム」を開催しました

県は、震災から 2 年を迎えるのを前に、2 月 9 日（土）、宮古市の県立大学宮古短期大学部で「復興のかけ橋フォーラム～つながりを力に」を開催しました。



フォーラムには、NPO などの支援団体や民間企業、行政機関、一般市民など約 200 名が参加。ふんばろう東日本支援プロジェクト代表の西條剛央さんの基調講演のほか、「復興三年目に向けて」をテーマとしたパネルディスカッション（上写真）や復興分野別情報交換会が行われました。

県内外からの支援の「つながり」を力に、県民みんなで復興に向けて取り組んでいます。

岩手県の被害状況（平成 25 年 1 月 31 日現在）

○人的被害

死者：4, 672 名 行方不明者：1, 169 名

○建物被害(住家のみ、全半壊)：24, 872 棟

>>>いわて防災情報ポータル [被害状況など]

<http://www.pref.iwate.jp/~bousai/taioujoukyou/index.html#new>

いわて復興応援隊

少子高齢化により地域の担い手が不足し、更に震災が人材不足に拍車をかけています。岩手県では、被災地復興や地域活性化に取り組む人材「いわて復興応援隊」を募集。採用された方々が活動を繰り広げています。野田村に配属された山下美陽さんは、定住交流事業のコーディネーターとして、野田村の魅力を再発掘し、移住体験ツアーの企画立案などを行って地域に貢献しています。



いわて復興応援隊 野田村勤務 山下美陽さん

>>>詳しくは(バックナンバー) … <http://bit.ly/raM4Ty>

県政番組「いわて希望の一步」
第 42 回「いわて復興応援隊」
(1 月 28、29、30、31、2 月 3 日放送)



皆様のご支援、ありがとうございます。

★義援金受付状況（1 月 31 日現在）

約 175 億 3, 962 万円 (83, 816 件)

★寄付金受付状況（1 月 31 日現在）

約 164 億 3, 662 万円 (5, 857 件)

★いわての学び希望基金受付状況（1 月 31 日現在）

約 50 億 599 万円 (8, 858 件)

～被災したこともたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

>>>義援金・寄付金の募集

<http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html>

◆ いわて復興応援団（員）登録サイト → <http://www.pref.iwate.jp/~hp0777/ooendan.html>

首都圏等にお住まいの方を対象に応援団員（個人）と応援団（法人、団体）の登録を募集しています。登録者には応援団員証等を交付するほか、岩手の復興の取組みや観光の情報、首都圏でのイベント情報などを電子メールで提供します。

【県の取組み】関西圏及び首都圏で「復興フォーラム」を開催しました

大阪府及び東京都で復興フォーラムを開催し、県からこれまでの復興支援への感謝を伝えるとともに、今後の復興への取組みに対する継続的な支援・参画をお願いしました。

関西圏 「いわて三陸復興フォーラム ～つながりを力に～」



宮古工業高校の津波防災シミュレーション模型の展示の様子

【日時】： 1月26日(土) 14:00～17:10

【場所】： 大阪府（関西大学高槻ミュージックキャンパス）

【参加者】： NPO等支援団体、学生、民間企業、行政機関、一般市民など約250名

首都圏 「東北連携復興フォーラム ～つながりを力に～」



パネルディスカッションの様子

【日時】： 2月6日(水) 13:00～16:00

【場所】： 東京都（政策研究大学院大学）

【参加者】： NPO等支援団体、民間企業、行政機関、一般市民など約280名

フォーラムを通して、多くの方々に復興に向けた取り組みなどをご理解いただきました。引き続き、震災の記憶風化防止や多様な主体との持続的な連携の促進に取り組んでいきます。

◆「いわて復興ネット」 本県の復興状況などを発信 → <http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=39696&ik=0&pnp=14>

【「わんぱくひろば」が開催されました】

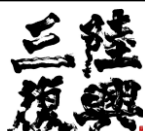
「被災地に子どもたちが夢中で遊べる場所や、親子で安全に遊べる場所が欲しい」という声にこたえて、1月27日(日)、釜石市の中妻体育館で、東日本大震災子ども支援センター岩手県事務所が主催する「わんぱくひろば」が開催されました。

室内に未就学児がのびのびと遊べる遊具を設置して、親子で楽しく遊びました。



【外務省行事の中で本県復興写真展を行いました】

1月22日(火)、外務省主催「地域の魅力発信セミナー」において、75カ国80人の駐日外国公館の外交官に対し、本県復興写真展(54枚の写真パネル)で被災当時や復興の状況を紹介し、支援の継続を呼びかけるとともに、特産品など本県の魅力も発信しました。



いわて復興だより 第35号 平成25年2月15日

発行：岩手県復興局総務課 ☎ 019-629-6922

✉ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりバックナンバーはこちらから → <http://bit.ly/qBFB0z>